

かがやく南っ子!

令和3年6月14日発行 第8号
銚田市立旭南小学校

【教育方針】 自ら考え、行動できる児童の育成
～よりよいみんなの学校づくりを目指して～

【組織目標】

- 1 自分の思いや考えをよりよく表現し課題を解決できる。 (目指す児童の姿)
- 2 思いやりを言葉や態度に表すことができる。 (目指す児童の姿)
- 3 教職員の資質・能力の向上を図り、信頼される学校をつくることことができる。 (目指す教師の姿)

歯みがき大会



6月の保健目標は「歯を大切にしよう」です。目標達成に向けて「むし歯予防3・3・3」を実施しています。これは1日3回、食後3分以内3分間以上歯をみがくというものです。また、6月4日(金)に5年生で歯みがき大会を実施しました。これは、歯の正しい磨き方について学ぶ事業です。今後も、みがき残しを軽減し、むし歯予防の充実を図ってまいります。ご家庭におかれましても、日常的歯みがき習慣の確立に向けてお声かけいただきますようお願いいたします。

体力テスト



6月8日(火)、9日(水)に体力テストを実施しました。5・6年生が誘導や案内、計測などの手伝いをしてくれました。よくわからない低中学年児童へ優しく丁寧に教えている姿がみられました。体力テストも5・6年生のおかげで、熱中症児童もけがをした児童もいませんでした。5・6年生に感謝です。児童は長座体前屈 反復横跳び 50m走 ソフトボール投げ どの種目にたいしても、よい記録を目指して一生懸命に取り組んでいました。

校内授業研究・研究協議



6月11日(金)に第1回校内研究授業並びに研究協議を実施しました。本年度の本校組織目標である「自分の思いや考えをよりよく表現し課題を解決できる児童の育成」を目指して学習指導の工夫改善を図る事業です。茨城大学教育学部教授・同大学院教育研究科教育実践高度化専攻長の生越達先生を講師として迎え、3年生担任と4年生担任が研究授業を行いました。その授業を全職員で参観し、全職員で研究授業の成果と課題について協議しました。その後、生越先生より指導助言をいただきました。本研修の成果を生かし、今後も、児童にとってよりよい授業設計に努めてまいります。

教育実習生



6月7日(月)から2名の教育実習生をお迎えしています。5年生と6年生担当として、2週間から3週間の教育実習を行います。現在、教職員の不足が懸念されている中、教職を目指そうとしている貴重な人財です。教職を目指すきっかけは、小学校時代の恩師との出会いだそうです。教職の素晴らしさを実感するとともに、その重責を感じました。多くの児童と積極的にかかわり児童理解を深めるとともに、先輩教員から教職員としての心構え、学習指導、生徒指導、学級経営、健康安全教育、防犯防災教育、等多くのことを学び、大きく成長し将来は、この銚田市で教職につき、児童生徒の健全育成にかかわってほしいと願っています。

教育相談月間

児童理解を目的として児童一人一人に対して教育相談を行っています。学校生活が始まり2か月が経ちました。児童は学習生活に一生懸命頑張っている姿が見られます。一方で学習生活、友人関係等に困り感をもつ児童もいます。そこで、6月を教育相談月間として位置づけ、昼休みや学級活動の時間を活用し、児童から頑張っていること、これから頑張りたいこと、困っていること、心配なことなどを聴く教育相談を実施しています。児童の声を聴き、児童理解に努めるとともに困り感の軽減につなげていきたいと考えます。

編集後記

前号である書籍について掲載しましたが、小学校、中学校、そして、教職期間、その年年に思い出深い書籍と出会います。小学生の頃は、昆虫・恐竜の書籍に夢になり、中高生時代は、冒険もの、わくわくするような空想の世界に憧れました。教職に就いて駆け出しの頃は、明日の授業をどうするか、「HOW TOもの」、中堅の頃は著名な教育者の教育思想にふれました。どの書籍も望ましい自分づくりの支えになりました。また、人として、社会人として、教員として、どう生きればよいのかを考えさせてくれました。骨太な書籍と出会っていると、一生の宝になると実感します。書籍を読んで蓄えた知識が実生活や経験と往還すると「そうか なるほど」と実感を伴って理解することができます。生きた知識は「知恵」となり、大いに役立ちます。そんな経験を児童にもしてほしいと願っています。読書は、自分をつくる手助けになります。読書に親しみ、よりよい自分づくりをしてほしいです。